

令和5年度 通学路状況調査一覧表（対策一覧表）

番号	学校名	①危険箇所の場所	②危険の内容	③安全対策の内容	④安全対策の実施時期
例	〇〇立〇〇学校	国道〇〇号線◇◇交差点	交通量が多く、見通しが悪い	職員、PTAでの定期的な見守り 道路管理者がカーブミラーを設置	令和3年12月末 継続して相談中 等
1	東金市立東小学校	旧道道庭方面へ向かう歩道	歩道が狭く、人ひとり歩行可能な幅員。 集団登下校の際はすれ違い困難。	【教育委員会】 ・交通安全のぼり旗等を配布 【学校】 ・職員、PTAでの定期的な見守り	【教育委員会】 ・対策済 【学校】 ・継続実施
2	東金市立東小学校	県道東金・緑海線菱沼1035番地付近	歩道が道路南側のみで、北側住宅地の児童が危険。	【教育委員会】 ・交通安全のぼり旗等を配布 【学校】 ・職員、PTAでの定期的な見守り	【教育委員会】 ・対策済 【学校】 ・継続実施
3	東金市城西小学校	第1保育所から台方交差点と、城西小から降りてきた地点のT字路	歩道狭く、道路横断時の児童待機のスペースがない。	【市道路管理者】及び【教育委員会】 ・交通安全のぼり旗等の設置 ・児童待機スペース確保のための地権者への協力取り付け 【学校】 ・職員、PTAでの定期的な見守り	【市道路管理者】及び【教育委員会】 対策済 【学校】 ・継続実施
4	東金市立城西小学校	市道4308号線（JR東金線から国道128号線を跨ぎ福俵地先まで）	住宅街を通る狭隘な路線であるが、南側住民の国道への抜け道として交通量が多いこと、歩道がないこと、水路に沿うことなど危険性が高い。	【市道路管理者】 ・隣接する市道0117号線の道路拡幅・歩道整備工事を実施し、交通量の分散を図る。 【学校】 ・通学児童への交通指導・周知徹底	【市道路管理者】 ・市道0117号線の歩道整備工事を継続中。 【学校】 ・継続して実施中
5	東金市立城西小学校	第3東金街道踏切	踏切の幅員が狭く児童の横断が危険	【市道路管理者】 ・路面標示による周知 ・法指定や将来的な歩道設置の検討 【学校】 ・通学児童への交通指導・周知徹底	【市道路管理者】 ・路面標示については対策済 ・歩道設置検討について継続 【学校】 ・継続して実施中
6	東金市立丘山小学校 東金市立西中学校	国道126号線 小野バス停付近	降雨時の冠水により通行不可	【市道路管理者】 ・小野川下流から大規模な整備が必要なため直ぐの対応は困難。 雨天時には、道路管理者である山武土木事務所と連携を密にし、必要に応じ通行止め等の措置等を行う。	・左記のとおり
7	東金市立丘山小学校	国道126号 小野 歩道橋	老朽化（階段に無数の穴）による安全性に不安	【県道路管理者】 ・修繕対応	【県道路管理者】 ・大規模修繕を予定しており、修繕の方法・発注の時期を引き続き検討中。

令和5年度 通学路状況調査一覧表（対策一覧表）

番号	学校名	①危険箇所の場所	②危険の内容	③安全対策の内容	④安全対策の実施時期
例	〇〇立〇〇学校	国道〇〇号線◇交差点	交通量が多く、見通しが悪い	職員、PTAでの定期的な見守り 道路管理者がカーブミラーを設置	令和3年12月末 継続して相談中 等
8	東金市立丘山小学校	小野地区から国道126号線合流部	児童が通行する歩道と、国道を跨ぐ横断歩道が動線として未接続なため、一度横断歩道なしの道路を渡らなければならない。	【警察署】 ・国道を跨ぐ横断歩道の引き直しを検討 【市道路管理者】 ・グリーンベルトで歩道を分離 【学校】 ・職員、PTAでの定期的な見守り	【警察署】 ・継続して検討 【市道路管理者】 ・対策済 【学校】 ・継続実施
9	東金市立正気小学校	ローソン東金家徳店交差点から豊海県道へ向かう市道0135号線	・交通量が多いにもかかわらず、道幅が狭く、歩道が設置されていない。 ・車歩道分離の白線が消えてしまっている場所が多い。	【市道路管理者】 歩道整備工事。	【市道路管理者】 令和6年度より用地・補償交渉 令和8年度を目途に工事着手
10	東金市立正気小学校	ローソン東金家徳店交差点から関下方面	・道幅が狭く交通量が多い。 ・車歩道分離の白線が消えてしまっている場所が多い。	【市道路管理者】 ・白線の現状を確認のうえ対応 【学校】 ・職員、PTAでの定期的な見守り	【市道路管理者】 ・継続調査 【学校】 ・継続実施
11	東金市立豊成小学校	市道0124号線（菱沼公民館付近三差路）	登下校時の交通量が多いうえ見通しが悪く、カーブ内に電柱があるため通行車両が進路変更し危険。 なお、停止線や横断歩道もない。	【警察署】 ・道路形状が複雑なうえ、歩車分離もなされておらず、現状での横断歩道等の設置は困難。安全確保のため、道路管理者や学校と継続して協議する必要がある 【教育委員会】 ・注意喚起の旗等の設置 【学校】 ・登下校の注意喚起・交通指導	【警察署】 ・継続協議 【教育委員会】 対策済 【学校】 継続して実施
12	東金市立豊成小学校	市道0122号線（東中～関内区間）	車道が狭く、車が児童のぎりぎり脇を通過していく。	【市道路管理者】 ・早急な道路の拡幅、歩道設置は困難であることから、教育委員会・学校と協議し、安全指導などのソフト対策を行うことに対応。 【学校】 ・登下校の注意喚起・交通指導	【市道路管理者】 ・左記のとおり 【学校】 ・継続実施

令和5年度 通学路状況調査一覧表（対策一覧表）

番号	学校名	①危険箇所の場所	②危険の内容	③安全対策の内容	④安全対策の実施時期
例	〇〇立〇〇学校	国道〇〇号線◇交差点	交通量が多く、見通しが悪い	職員、PTAでの定期的な見守り 道路管理者がカーブミラーを設置	令和3年12月末 継続して相談中 等
13	東金市立豊成小学校	市道0129号線（宮高倉川交差点排水路）	道幅が狭く、待避時に宮高倉川に転落の危険あり	【学校】 ・登下校の注意喚起・交通指導	【学校】 ・継続実施
14	東金市立豊成小学校	市道0122号線（第3保育所付近T字交差点）	登下校時の交通量が多く且つ視界も悪く危険、側道転落の危険あり	【学校】 用水路側道通行の指導	【学校】 ・左記のとおり継続実施
15	東金市立豊成小学校	市道0122号線 （法華寺付近から豊成公民館）	横断歩道なく道路横断が危険	【警察署】 ・横断歩道設置の可否検討。 ・信号機については設置困難 【教育委員会】 ・警察署の動向により、市道路管理者と補助標示設置可否について協議	【警察署】 継続した横断歩道設置の検討（市との協議） 【教育委員会】 ・警察の横断歩道設置検討状況により、路面標示を継続して検討・協議
16	東金市立豊成小学校 東金市立東中学校	市道0122号線 （関内地先整備歩道終点部）	市道の豊成公民館前交差点歩道は、北側が狭いため南側を歩行せざるを得ない。市道の整備歩道は交差点まで未完通であり、終点部に横断歩道もないため、南北への横断が危険である。	【市道路管理者】 ・歩道整備継続事業として着手している路線でR6を目的に全線整備完成予定としている。 【教育委員会】 ・交通安全のぼり旗を配布 【学校】 ・職員、PTAでの定期的な見守りの他通学路の再検討。	【市道路管理者】 引き続き歩道整備を実施予定 【教育委員会】 ・対策済 【学校】 ・継続実施中
17	東金市立福岡小学校	旧JA東金福岡支所前の横断歩道	横断歩道の両側にコーナーがあり、交通量が多く、渡る時に危険である。信号機がない。	【警察署】 ・信号機設置の検討。 警戒標識の設置や路面舗装について、道路管理者と協議。 【市道路管理者】 ・路面標示の設置	【警察署】 ・継続して検討・協議 【市道路管理者】 ・対策済

令和5年度 通学路状況調査一覧表（対策一覧表）

番号	学校名	①危険箇所の場所	②危険の内容	③安全対策の内容	④安全対策の実施時期
例	〇〇立〇〇学校	国道〇〇号線◇◇交差点	交通量が多く、見通しが悪い	職員、PTAでの定期的な見守り 道路管理者がカーブミラーを設置	令和3年12月末 継続して相談中 等
18	東金市立福岡小学校	広域農道__大沼田十字路	交通量が多く、スピードを出している車も多い ため、渡る時に危険である。	【警察署】 ・設置可否について検討	【警察署】 ・左記のとおり
19	東金市立福岡小学校	県道正気茂原線と市道0117号線交差点	福俵駅から下りてきて正気茂原線に結合する200 ～300メートル程度が狭隘かつ大きな左カーブで 歩行児童が危険。さらに見通しが悪い。	【市道路管理者】 ・歩道整備を検討 【学校】 ・安全な登下校について指導・注意喚起	【警察署】 ・左記のとおり 【学校】 ・継続して実施中
20	東金市立西中学校	市道0117号線（JR福俵駅付近国道128 号から東金市上谷地先へ下りる道路）	道路幅員が狭く、自動車すれ違い時における歩 行スペースが困難。	【市道路管理者】 ・歩道設置を検討	【市道路管理者】 ・～令和5年度まで部分的に工事实 施 ・令和6年度～延伸を予定